

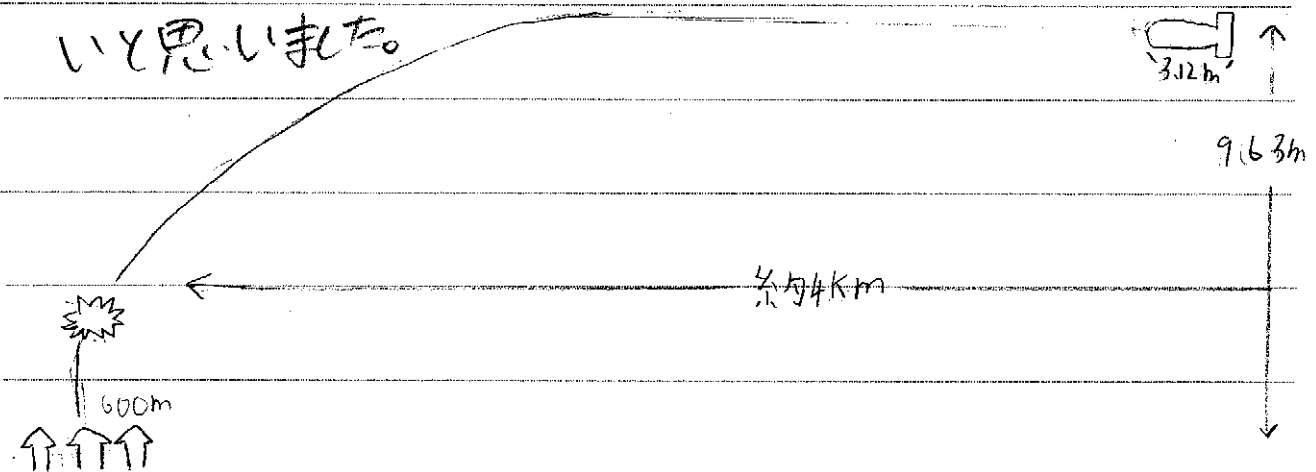


# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の授業を聞いてとても悲しいことだしこわいことだと思いました。火暴たんが太陽よりも熱いということにとってもびっくりしました。たすけてと言っている人を兵隊がたすけようとして手をひっぱ。たらひふがちぎれた人はとても悲しいし想像しただけで痛いと思いました。た。た。ひ。と。つ。火暴たんが広島におちただけで広島の人口の約40%の14万人が死んでしまうなんてとてもすごいりょくだと思いました。火暴たんの中の温度は100万℃で外が約7000℃です。火暴たんの外が約7000℃あるなんてすごいことだと思います。







原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆はものすごい怖い物とは知っていましたが原爆先生の特別授業を受講し勉強になりました。物もたくさんありました。少しおかしかったです。17日です。原爆は4日北広島県産業奨励館というところで落ちたのが分かった。目標地点は、T字分岐のところに4km先から落ちたのでびっくりです。思えば27日です。そこで生き残った人がいます。電話ボックスは、エクリューンで出来て地下の所に居た人が生き残ったという事にびっくりです。37日です。リトルボ-1の轟爆はリトルゼイから600m(20000)の高さ(300)で爆発して100万°外が7000°600mの高さ(300)で爆発して1000°以上で近くにいた人もおそろいと思えます。

原爆先生の授業を聞いて悲しい事や辛い事や苦しい事を学びました。4月です。広島市の人口の約3分の1の人が被爆したのではないかと感じました。

原爆を教えるという事で、おそろいという事で、おそろいと思えます。

僕はなぜアメリカ人はエノラゲイを飛ばして広島に原子爆弾を落とすのか、おそろいと思えます。

原爆についてよくおそろいと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生が「エノラガシ」と名前の味原爆「アルボン」で原爆という下の  
 こは地方に広島長崎の他に小倉京都横浜新潟と  
 全部で六つで京都が一番結果がよいから今度日本を  
 あげておこさるからいざ行くために、広島と長崎  
 おと小倉からわかれていくことをおぼえて原爆  
 はいよいよこのうらみをかきといてお分かりました。  
 このこは地方、平野にありまして空からのおきて  
 半径5kmに及ぶという条件つきでえらばれ  
 ていたのに2600mの高さには、日本はそこまできり  
 いど列土にあっておこすというの外へびつくりま  
 して原爆は太陽の表面温度よりも高い温度で1000°  
 以上もありました。それは毎秒440m/sで音よりも速く大  
 り力の機能的なおこすこと、そうなるほど強い  
 と知ります。この力をおこす原爆はなんでも  
 決しておこす原爆もおこさないようにおこす  
 にはおこさないです。

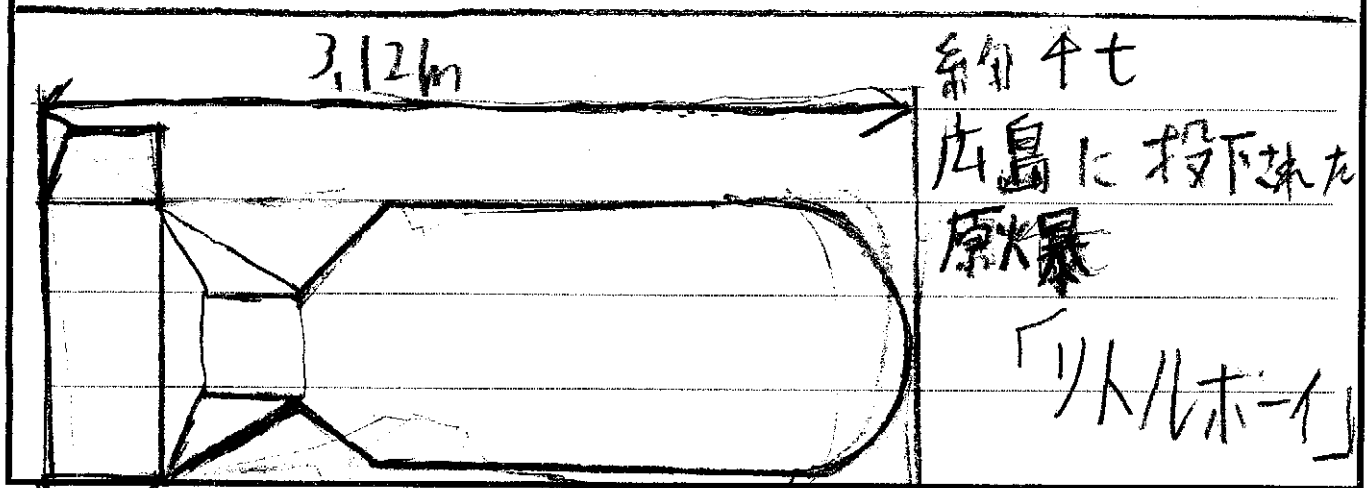


原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して  
 思ったことは、原爆は大間があたっただけで  
 はいのかたまりにちてしおてとです。原爆  
 は、すこくいやなものです。けんぼくの中は100万で  
 12分って、てはれつしたら、ほうしゃのや、しおげとて  
 死者が14万人もでてしまうことばい。人にあたらたら  
 皮がもぎでて、頭から血を流して(人間いかに  
 いみれいになっていきます。戦争せんかかめて  
 自由なくらしをさせてあげさせたいと思  
 います。ぼくたちが、こんち戦争上りも、み  
 んちで涼しく遊んたりできるのは、戦争  
 争で戦っている人たちが、かえらばて  
 いるからだ"と思いました。





# 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことについて、こんなに  
くわしく聞いたのは、はじめて  
で、想像していたのは、全くち  
がって、それよりも、何倍も何十倍  
もひどい感じた。たのてとても  
ビビッリしました。

太陽も、 $6000^{\circ}\text{C}$  というすごいあつ  
さなのに、それをもこえる  $7000^{\circ}\text{C}$   
のあつさに包みこまれるなんて  
考えられないことだなと思い  
ました。

候補にな。た都市がもともと6個  
あ。たことをはじめて知りました。

しかも、被爆者数が29万人で、死者数19万  
人、死亡率が40%と思うと、すごく  
悲しい出来事だな。たなと思いました。

このよきなことが一生おこ。て  
ほしくないと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の特別授業を通してぼくが思った  
ことは「つらが、たがろうな」また「わが、たがろうな」  
社会の授業が また単戈争のことを学ぶと思う。  
でも原火暴先生の話をきかなければ、上の二つの  
思いは出てこなか、たがろう。B29火暴機がミネソ  
タが落した火暴弾、原子爆弾は、太陽の表面  
温度をこえるときいた。実際そのようなあつさ  
を感じたこともないのびわからなかつた。  
むかしの、今びいう原火暴ドームを見た あの平ふ大  
な建 造物がほんの一しゅんびこわれたと思  
うと、言葉がもう出ない。最後によしむうさ  
んの5分間の動画をみたけれど、実際にい  
火暴地にいった人といっない人の差があり  
おむる 信実がたいへんつらが、たがびあ 原火暴先  
生のような言語子人がいなければこうししる  
ことができなかつた。二度と単戈争がおこ  
らないことをいのるだけであ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさを知りました。

リトルボーイが爆発をしたとき中心が百万℃、そして外側は太陽を千℃も二す七千℃とすることが信じられませんでした。リトルボーイが人工的に造られたのに太陽の温度を二す二がすごく怖かったです。もしもリトルボーイがぼくの住んでいる東京に来たと思うとゾッとします。できることなら原爆を造らないでほしいと思います。原爆が簡単に人の命をうばってしまうからです。

原爆資料館で義三さんがいた、きれいなぞうという発言がすごくゾッとしました。実際にはきれいだけれどおそろしい姿になっているのか考えると考えるとすごく怖いのです。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原子爆弾を見たことも経験したこともないのでわからない所が  
 たくさんあったけど、温度が中心が100万℃、周りでも70000℃と、  
 太陽をうわまわる熱さにびっくりしました。  
 軍隊などの人も目の前が近くほどで、痛痛しい光景を  
 見て幸がたなぞうなと思いました。  
 せいだつたが、自分のせいにしてしまうかもしれません。  
 あの時、少しでも救えていたが、死人は少なからずいたか。などと  
 考えてしまいます。ですが、それではキリがないと思うので、こうへい  
 になつてしまうかもしれないのであの時の軍隊の決断は、あつてゐるのか  
 とおもいました。  
 しかも原爆ドームが元は「広島県産業奨励館」という名前  
 だったなんて知らなかったもので、勉強になりました。  
 こういう話をきいてあつためてすごい力になった、ほんとにも  
 思いました。  
 2時間は、とても短かったけど、さうな時間でした  
 この話を、この後も、社会などに役立ててみたいと思ひ  
 ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は、この授業を受講し、原爆の悲惨さや人々の色々な苦しみを感じました。太陽の表面よりも熱い7000℃という温度で、体を焼かれ体がくずれていってしお姿を想像すると、大変恐しい思いをしました。原爆にやられ、生と死の境にいて苦しむ被爆者の「助けて」という声が今にも聞こえてきそうな気がします。現在からすると、徴兵ということも、原爆投下といふこともあり得ないことです。アメリカの人も、現在は、原爆は止めたほうが良かったという人もいますが、原爆は良かったという人たちもいることを忘れてはいけません。体は焼かれ、爆風によって吹き飛ばされ、放射能によって苦しみ続けた人たちや死んだ人たちもいるのに、良かったなど言われ、日本人としてとても悲しくなりました。最後に義三さんの映像を見て、被爆者を助けきれなかった悲しみや色々な苦しい思いを感じ取り、何とも言えぬ感情をいだいたことを今でも鮮明に覚えています。今までに思っていた戦争と感じ取り方が少し変わりました。原爆についてくわしく教えていただき、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

時速 300kmのスピードで原爆が落ちてくるのは  
考えたこともないことだし、ネ皮火暴者の方たちが体験  
されたことはこれからぜったいにあってはならない事  
だと、原爆先生から伝えてきた。最初は7000°の  
少年の意味が分からなかったけど、話を聞いてよ  
く分かった。原爆先生のお父さんがネ皮火暴者の  
方を助けようとして手をひいたら、ひらがめくれてしま  
った。そのいたさつらさを私たちは分からないけど、またこのいたさ  
やつらさを体験することになってしまう人々をたさないようにしな  
いといけないと思った。原爆先生のお父さんはよくがんば  
ったし、えらいと思った。助けて... 助けて... といくのような  
さけび声に、手をさしのべて、兆げなかったのがすごいと思っ  
た。「暴薬なんか使わずに、話しあえばいいのにな」と思った。  
旧日をかんばっている人々の未来をうらめてどうするのかと  
思った。ぜったいに戦争などあってはいけないと思った。  
目をそむけたような話をほかの人にする原爆先生  
がすごいなと思った。原爆ドームの写真を見ると、ど  
れだけすごかったかが、すごく伝わってきた。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受け、原爆のおそろしさについて知りました。

最初の、原爆先生のお父さんが、実際に体験したお話を聞いていると、風が吹きあがる音、人のさけび声などがとてもリアルで、その場にいらないのに、本当にいるかのような思いになりました。また、原子爆弾投下都市の条件にもおどろきました。条件は、直径5kmを超え、平野であり、今まで空襲がなかったことです。次に、5分休みのとき、私は友達のお話としても共感しました。それは、「広島や長崎などは、何もしていないのに、原子爆弾の威力をためためだけに投下されたので、なにかかわいそうだよ」という言葉です。そして最後のお話で、原子爆弾一発での強さにもおどろきました。なんと、一発で35万人中、24万人が被爆し、その内の死者数は14万人、死亡率は、40%でした。私は、改めて、原子爆弾は、あってはならない物だと感じました。なので私は、この授業を受けた内容を忘れないでいきたいです。そして、先生からもらった資料もなくさず、とっておきたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて思ったことお分った事は、原爆先生のお父さん「池田さん」は空から落ちてくる原子爆弾で黒や赤になった死体を運んだり死体を探したりすこく毎日がかわいそうだと思います。流川にあつた防火用水の中には目を<sup>び</sup>足<sup>び</sup>う<sup>び</sup>恐<sup>び</sup>ろしいものが沈んでいたそれは一本の死体がはまっていた。防火用水を見つけるたびに一本の死体がはまっていた。その死体をたそうをうてをひきまるとうての皮がクルクルとはがれていくと言っていました。防火用水の中には水がいまはいはしているのに死体がはまっている防火用水の中は水がこぼらしまでしかなく死体はみんなまるくなくなっていたそうです。九日後江戸に島にかえることになった世田さんたちは、手前で男の子に呼び止められ男の子に入っていたら17・18才ぐらいの女性が足を痛みこらえていた。そして世田さんがおんぶをした。とっていました。またたいいんたと思つたし、えらいと思つました。そして、戦争はもう二度とおつてはいけなないと思つました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して  
思ったことが2つあります。

1つ目はなにもしない広島などに  
いた人たちが原爆のいりよくをためす  
ためにまきこまれたのかかわいそうだ  
なという事です。まだ明日を生きてい  
たかもしれない人の命をいっしゅんでうば  
た原爆をもう二度と使てほしくないです。

2つ目は原子爆弾投下都市の条  
件の1つの今まで空襲がなかったと  
いう条件がいやだなと思った事です。  
今まで空襲がなかったからといって  
空襲をしていいという考えはちが  
うなと思いました。

戦争など人をたくさん死なせる争  
そい事はもうしてほしくないです。



# 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

原爆によって、爆心地に近い人は炭の塊に、運よく生き残った人も火傷だらけになっていて、本当にひどい光景だなと思いました。

義三さん達は、死体だらけの川や、何もない街を見て、どう思ったんだろうと思いました。死体を担いで、その後焼くなんて、自分にはできないなと思って、あらためて戦争はひどいなと思いました。

火傷をした人達は、ひふが骨が見えるくらいにたれて、痛みを想像できないくらいに、本当に大変だったんだなと思いました。今、戦争がなくて、原爆が落とされることなくて、本当によかったなと思いました。







# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島、小倉、長崎に投下された原子爆弾「リトルボーイ」それは、広島県約35万人の人口の中、被爆者約24万人、死亡者約14万人、その数にしょうげきを受けました。それはなんと広島内の死亡率約40%。原爆によ、て多くの人が亡くなった。原爆のおん変は、太陽とあまり変わらな、広島に太陽がふ、てきたと言、てとても良い状態だった。それを知、てとてもビックリした。あ、さにより、川の水がすぐに、い、うは、つ、て、し、ま、う、ほ、と、あ、つ、か、た、と、い、う、こ、と、が、分、か、り、ま、した。私は、このおん変を、か、し、て、い、き、た、い、と、思、い、ま、した。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆ドーム、資料館へ行ったことがあります。その時階段にすわっていた人の影が写った階段が展示されているものを見て戦争のおそろしさを感じました。ですが、私は知らなかったことがあります。それは、太陽の周りの温度よりリトル・ボーイが爆発した時の方が暑いことを知って「人類は何んて物を作り出したんだ」と思いおそろしくなりました。私はリトルボーイを落とした飛行機と同じ名前のキベッドたいこの母エラ・ケイはこのことについてどういう気持ちなんだろうと思いました。今の技術は進歩し、今では世界の国々が、原子爆弾人を打ったら地球が2回もおおる勢いを持っていると言われている。どんとどん原爆のおそろしさを伝える人々が少なくなっている今だからこそ、原爆先生が伝えてくれたことを私たちが次の世代へまた次の世代へと伝えていかなければならないと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の大変さについて学びました。「7000℃の少年」というタイトルから、太陽よりも暑く、人が一瞬間で消えてしまうような暑さということを知り、人々が14万人も亡くなっていることがすごく悲しく思いました。

広島だけでなく、小倉・長崎・横浜・新潟・京都が候補として出されていたことがわかり、なんでこんなにひどいことをするのかわからなかったです。

約40もの「リトルボーイ」という原爆は、話しからして、大変なしょうがきをうけたということがわかりました。

この原爆の話をしてくれた池田義三さんは、人々の死をたくさんみてきて、とてもつらかったと思うのに、亡くなってしまった人々の思いをしっかりと受けとめて、原爆の時の思いを語ってくれたおかげで、私たちも、原爆の大変さについて、知ることができました。

これからたくさんの方にも、この原爆で何人もの人々が亡くなってしまったことを忘れずに、人々を助けたいと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

くう然にも原子爆弾投下都市の3つの条件が  
そろい、天候がよかっただけに、広島に原爆が  
落ちたことに、しうげきを受けた。  
原爆先生のお父さんが、原爆ドームの模  
型を見た時、「きれいなまゝ」とつぶやいたこ  
とにおどろいた。模型は私から見ると、  
とても悲しい姿をしていたからだ。  
その模型よりもひどい姿を想像できなかった。  
原爆先生は、原爆がおちてきた時のことを  
声によ、て再現してくれた。とても怖かった。  
そして、「9000℃の少年」の中にあるお父さんの  
怖さ、つらさ、痛みは、私の思う怖さの何百倍とあ  
ることを本人の言葉から伝わってきた。  
「エラトガイ」が、原爆をおとした人の母  
の名前だったことが皮肉に感じられた。  
特別授業を通して、私は生きていることが一番  
の喜びだと思った。先生の授業を通し、世  
界の戦争などがなくなれば、と思った。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業いろいろなことを学びました。最初は、はくたんの音の強さを比べていました。はくたんの音をいけえしていただいた時のあの音は怖かったです。あれを本当に受けた、見たかたがたは、もと怖かったと思います。そして、候補になっていた京都を外して広島、長崎の2回けんばくを投下することになりました。はくたんの投下の温度が外7000年10分なのもびっくりしました。次に、池田義三さんがトラックに乗っていた時被爆者の放りかきをして来た時手をどうとしたか、ずでの肉がすべりおちるほどの、やけどをおおたこと、そして軍隊に目掛けてと呼びかけていることを聞き、生きるとの死さ、大切さを学びました。このはくたんで多くの者がせくなるとして病気をわからず死んでいることが、本当、とても思います。そして水防管の中でせくなった方は、生きたいという強い気持ちがかかりました。せくなった方々の死体を黙々と作業は辛いと思います。お母さんが生きているのが信じられない赤ちゃんとせくなった方々やけどをおおいた、せくなった方を想像すると、戦争の辛さが分かります。そして、辛せたらたひいをせわた戦争、ぶつうに過かしていた、目をいっしんのうちにはくたんにによりせめられて、本当にとても思います。もう二度と、このような戦争はあこてせめくたないです。もう二度とくたんの有るかたがたな思いをして辛い思いをしてほしくたないです。そして、平和な世の中にしてくれた兵隊がたに感謝です。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

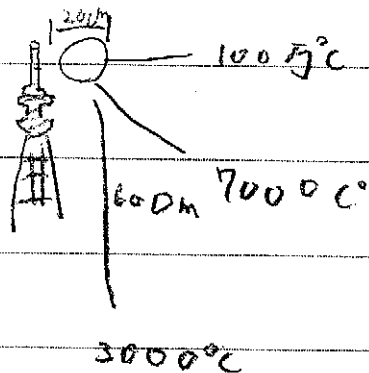
名前は裏面に記入してください

太陽よりあついのほひ、くりしました。戦争で戦った人たちは、ほんとうに辛いこと思いました。日本は弱いのにあきらめないで、家族にも会えなくて、それで、あんまり生き残った人は、くはないのに、生き残れたのも辛じい思いました。この軍隊さんたちがいたから、いまの自分もいたかったのだらうと思いました。いまの日本は軍隊さんがいたから、生け人め、守ってくれたから、いまの日本は平和なのだらうと思いました。

約4世の原爆「リトルボーイ」が広島におちて、ふじだったのに、くりしました。みんなは、よくがんばったと思いました。

そして広島市人口 35万人 被爆者数 24万人 死者数 14万人 死亡率 40% もあり死亡率が40%で生きのこったのは、ほんとうに辛いと思いました。

軍隊さんに、ありがとうと言いたいです。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆先生の授業を受けて衝撃を受けた事は四つあります。

一つ目は原子爆弾投下都市の条件があったことです。一つ目の条件は直径5kmを超える事、二つ目平野である事、三つ目いままで一度も空襲がなかった事が条件です。それに一つ加えて、空襲の日に小曇りである事、雨やくもりだったら、空襲はなかったそうです。もし空襲がおこった日に、雨やくもりだったら、何人の命が助かっていたのだらうと考えてしまいます。

二つ目は衝撃波の速さが音速よりも約1.3倍速いところになりました。

三つ目は空襲がなくて、焼かれないうちに水をためておくところに入れた人がいました。そこに入っていた人たちはみな、同じ体育着をきていたそうです。四つ目は、兵隊さんが焼けた人を助けようとした時に、皮だけがずるっと落ちてしまった事です。原爆先生のお話の声から、想像ができて、とても怖かったです。原爆先生のお話から、他人の事を学びました。本当にありがとうございます。



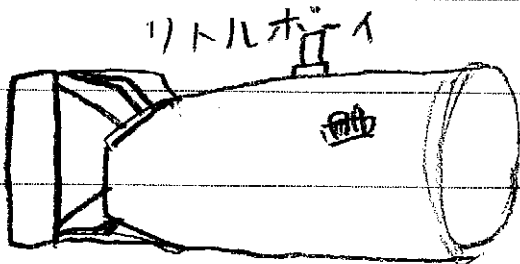
原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この言葉を聞いてまず最悪に思ったのが  
よく生き残ったなと思いました。よしろうさんがいた  
場所宇品西二丁目には、火暴、土でから近くだたのに、  
ドラム缶などのおかげで生き残ったのですごいと思った。  
そして次に原爆機B29の名前は矢口、ていたけ  
れど原爆の名前、リトルボーイだったり、B29の工ノラ  
ケイなどには知りませんでした。しかもリトルボーイが  
約47もあることも知りなくて、聞いたときには  
びっくりした。そして、さらに原爆の火暴発のとき  
の温度は表面だけでも7000℃で中の温度  
は100万度もある、太陽でも6000℃だからそれ  
ほど原爆はおそろしいものだ実感した。そして、  
人たちがぐんぐん簡単に死んでいったりさらには  
炭の塊になってしまっていたのも聞いてぞくぞく  
とした。最後にこのようなことが二度とおこらないよ  
うになっほしいとぼくは思いました。







原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

今の日本では考えられないようなことが昔にあり、すごくおどろきました。

戦争をするとたくさんの被害が出て、原火暴のような危険な物も出てきて、しまいかもしれないので、あらためて、戦争はしてはいけないと思いました。

若戸市の候補では、木黄兵が入っていて、東京の近くだから、落ちていたらすごくたいへんなことになっていたなと思いました。

原火暴では、建牛物もこわれてしまったり、家などの骨などしか残らないので、原火暴の破がいかは、こわいなと思いました。

日本が糸冬争をしてよかったと思います。

もしかしたらもって原火暴が落とされていたかもしれないし、被害も大きかったと思うからです。

これからも平和な日本だといいなと授業を受けて思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を書く前は、戦争に対してそこまでこわいとかは考えていませんでした。この話を聞いて一番びっくりしたのは、原爆の中心温度が100℃でその外側が7000℃ということでした。太陽は6000℃でしかも、すごく遠くにあるのに、太陽の1000℃も温度がちがうのに、すごく近くまで来て、そのせいで、人が1しゅんで灰になってしまったことを聞いて、すごく体がツクツクしました。最後に見た原爆先生のお父さんのビデオで泣いているのを見て、すごく悲しかったんだろうなと思い前よりももっとこわくなりました。それにクラスで「死ぬ」とか言っている人がいるけれど「原爆で命をおとしている人とかもいるからもっと命を大切にしたい」としてほしいのと、将来私も戦争についてたくさんの人に伝えたいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆と戦争は改めて怖いものだなと思いました。  
約47の中心100万と、外側は7000とという太陽  
の6000とという温度よりも高い物が上から落下  
してくる、という事なので、想像すると怖かったです。  
候補になった都市として広島、小倉、  
長崎、横浜、新潟、京都の中で最初は  
京都が強く破壊の結果が良い、ということ  
だったのですが、古い建物や重要な文化を  
原爆で壊してはいけない、ということに断念し  
たという話を聞いて、でもやっぱりどこかに  
原爆がおとされてしまう、ということには悲しいな  
と思いました。広島市人口約35万人、被爆  
者数約24万人、死者数約14万人で、死亡率は  
40%、そして約5人に2人が死亡という死亡数  
は身もふるえました。今でも原爆症というもので  
苦しむ人々がいるのはとても悲しいです。  
これらのことをふまえて、原爆や戦争がこれからも  
おこらないといいな、と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが、いちばんにしょうげきをうけたのが  
原爆の大きさがおもしろいことにしょうげ  
きをうけた。よこの大きさは3.12m  
もの大きさですごくびっくりしてしまいました。  
おもしろい約4倍ものおもしろいと言っていて  
それがいよいよになげこまねて死者数  
が14万人でこのなかの2万人がぼぼいっしょ  
んでなくなっただけでした。本当に  
ものすごい原子爆弾だったんだなと  
おもいました。

そしておんどは、中は1000℃とていそか  
おのおんどは1000℃ともありたいとう  
ゆのさが1000℃ともありすごいなと  
おもいました。そして、この原子爆弾  
100名前はリトルボーイとゆうなま  
でました。すごい心にのこるおもしろ  
でした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは原爆先生の話を聞いて原爆の  
怖さを学びました。

ほくがしんけいを受けたのは

まず広島に投下された「リトルボーイ」の

3つの交点果てす熱線、衝撃波、放射線  
があることです。そして放射線にあたると

原爆症になってしまうということです。

そして衝撃波の速さにもおどろきました。

なぜかということ秒速440mの衝撃波  
が2回もきたということです。

1回目とは原爆がほくはつしてからで2回目  
は1回目のほくはつたということです。

原爆ドームが元はともきれいな場所た  
という事です。そして原爆の恐ろしさは

は原子爆たんつで広島市の人口の70%が  
被爆者で40%が亡な、たというこ

とです。日本が平和な国になるためには  
原爆などの事が二度とあらないことを願、い

結



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

「7000℃の少年」というタイトルの意味が最初は全くわかりませんでした。

けれど、原爆先生のお話を聞くうちに、「7000℃の少年」の意味や、今までは教科書だけで知っていた原爆のおそろしさ、戦争のおろかさかごとくモリアルに伝わってきました。お話の途中から、耳をふさぎたくなるほどに痛々しい原爆は、当時のひとにとってどれほどの痛みだったのでしょうか。どうして原爆を日本に落とそうと思ったのか。私は不思議でたまりません。

約70年の月日が流れた今でも、苦しむ人をのこしてしまった原爆は、もう絶対に繰り返してはならないものた、ということを感じました。このようなことを考えるとき、かけにな、た原爆先生の授業は、これから生きるうえで、絶対に忘れてはいけないものた、た、と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して戦争そして原子は「くだ」の恐しさを知りました。しかし原子は「くだ」を落としたアメリカも少しは優しい一面があるのだなと思いました。理由は候補のうち京都と選ばれていました。しかし山にかこまれて一番おとしやすいのに対し結局はおとさなかったのだ。原爆先生の話しによりますと「京都は文化がいかにたくさんありとてもじゅうような場所であった。」とおっしゃいました。これを通してアメリカと日本のことを知っているのだなと感心しました。そしてどう一つ「リトルボーイにおどろきました。おどろきはぼくは7したときの表面温度が7000℃。はるかに太陽の表面温度をこえています。この時代で人類は太陽の表面温度をこえるぐらいの兵器をつくれるのだとおどろきました。しかしそれを人類同士で殺り合いつまり戦争に繋がってしまったことにショックをうけます。広島では人口35万人中14万人がなくなったから。原爆先生の特別授業を受講して永久の平和を祈り国際的な関係がくずれないよう今の世代で人がみんな戦争おそれることを信じます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業をして、  
 原爆の威力などを知りました。  
 人々の命を奪って行くような  
 放射線など、戦争も原爆で  
 なくては行けないと分かり  
 ました。わけとするような熱風で  
 わけとする人もいたようで、お  
 広島、次に長崎にも原  
 爆が落とされた。もうこんなことにな  
 りたくないと思えました。原爆先生  
 は、音も言ってくれました。びっくり  
 するほどの音でした。  
 ぼくは、原爆ドームが平和公園  
 や原爆資料館などに  
 行って見たいです。  
 戦争は二度やりたくないです。こんなことが  
 起きたくないから。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、原爆の  
ことについてたくさん学びました。もしも自分が  
原爆のひびきにあっていたと、考えるだけで  
おそろしくなっていました。リトルボ  
ンが本当はパラシュートで落ちてきていないと  
いう事実にもおどろきました。原爆先生  
の話が方村さしおどろくようなえんしゃつがあり  
とてもビックリしました。いろんな人が亡くなって  
死体だらけになっている所で、自分が一人だけ  
生きていても、ぼくは生き残れたかなと思  
いました。衝撃波の速さもすさまじく、だれも外に  
いけなげなかな、と思いました。そして広島市  
の人口が35万人に対し被爆者数が24万人、死者  
数が14万人というおそろしい数の被爆者が  
生まれて、死亡率が40%ということを知って、ぼくは  
びっくりしました。ぼくは、原爆のなかに生まれて  
ほんとうに良かったかと思いました。被爆者のことを  
考えたら心が寒くなりました。もうこんなことが起  
きたら世の中にしめてしまったかと思いました。



名前は裏面に記入してください

原子爆弾はぼくが想像していたものよりもはるかに怖くて恐ろしいものだった。ぼくのお母さんは広島県出身なので原子爆弾が落とされたことが少し身近に感じられた。原子爆弾の中心温度は100万℃で表面温度でも7000℃あり、太陽の表面温度より熱いのを聞いて、驚いた。原子爆弾を落とす都市の条件などを初めて知って勉強になった。衝撃波が音速より速いのを聞いて、びっくりした。いっか「原爆ドーム」に行ってみたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いてとても  
悲しい気持ちになりました。

原爆は7000°もあり太陽より1000°  
も高いと知って、おどろきました。

人間は皮膚がはがれおちてまがまが  
体をしていると聞いてとてもいたいたい  
と思いました。

かあいそうだなとも思いますが、原爆  
は3あいなと思いました。

原爆は、まがい人の死者わけをした  
人がたくさんいるので、もう二度  
とせんそうご死傷わけが人もた  
ないようになんせんそうが二度とあま  
ない、そんな世界にしたい  
いなとぼくは、原爆先生の話を聞いて  
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

私は、原子爆弾というのがあまり想像がでないのですが、ただし原子爆弾というのは怖いという言葉ではありあせないぐらいのもので、今じゃ原爆は、ダメなどとなえられるのも広島原爆があつてこそです。原爆先生の父が最後のえいぞうでなみだをながしているのをみて二度とくりかえしてはいけないこととしてゆういつ原爆を落とせれた日本が世界につたえていなくてはなりません。きちょうな話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて、今ぼくたちが  
平和に生きていくことができるのは広島で  
原子爆弾が落とされて犠牲になってしまった  
人がいたからなんだと思いました。

原爆はとてもおそろしい物で、日本はその原爆の被  
害を受けてしまった何一つの間です。

日本は戦争をおこして、戦争に関係のない  
一般の人を巻きこんでしまいい日本はおおき  
な被害を受けているのに続けてしまったこと  
一般の男の人を無理に参加させてしまっ  
てしまったこと、一般の人が好きなように生きる  
ことができなかったこと、そのことをあらためて考え  
ました。

ぼくはあらためて、日本の戦争で死んでし  
まった人、原爆の被害にあって今でも苦し  
んでいる人たちのおかげであること  
を感じました。

原爆先生貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

原爆先生のお話の前半の中で「原子  
爆弾投下都市の条件」という話  
題がありました。この条件(①直径5  
kmを超える②平野であること③空襲がなかった)  
にあてはまるのは、候補になった都市(広島  
・小倉・長崎・横浜・新潟・京都)以外  
にも釧路や静岡などの都市があるの  
に、なんでこの6つの都市に候補を  
しぼったのだろうと疑問を持ちました。

貴重なお話し有難うございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を聞いて思ったことは、せん

見ればにどどやりたくはないと思いましたが、

なにかというとしひんそくとしてまた原爆を

よとされて、また大きな被害を受けることになり

てくはないからです。原爆で被害を受けた人は

か、わいそうた、けと、その人たちが犠牲にな

ったおかげで今の平和な世の中があるん

た、と思えました。

広島市の人口は35万人なのに被爆者数は24万

人でいてその中で死者数は14万人といておこ

ひ、くりしました。いい経験になりました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、とても恐い

体験をした人たちがいたんだなという事です。

最初は歴史の話が聞けると思っておくおくしていたんですが、話を聞いてとてもおそろしい物だ、なんだと思ひ、とても怖かったです。

原子爆弾の威力は、おそろしいと感じました。

原爆先生が「フ〜フ〜」としていた時は、しゃべったりしている人をまってるのかと思ったら、急に「ギョー!!」と大きな声でいいとてもびっくりしました。

びっくりした時は、口から心臓がとびでそうでした。

池田義三さんはとても勇気のある人なんだなと思いました。

なぜなら、死体を十体十体担いで集積場まで運んで帰らなくて、まよとぼくなら、たぬ軍の命令であつてお怖くてにげだしていたらどう。そして、ぼくが一番おどろいたのは原爆が爆発した時のどかさとその温度です。大きき200m、ひょう面7000℃の火の玉が落ちちてくるですから、まさに地ごとたつたと思います。

今回の原爆先生の話聞いて、戦争が、原爆のおそろしさを実感しました。原爆先生の話はとてもおおいで伝わりやすかったです。今回の特別授業を受講していただきありがとうございます。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の生々別時授業を受けて70年前の太平洋戦争を終戦までにおいこんを原子爆弾のいかに原火暴症のおそろしさをたぐさ人学へしました。

話はおもしろか、たけど父や母からきいていよりもっと恐い物だてことかかわかりました。

ぼくが特に一番恐いと思、たのは、しょうげきはです。理由は、原子爆弾「トルボー」をおとしたあとすぐかにきりせんかいたエノラゲイをしょうげきはをくらったからたかく恐しいと思、いました。

ぼくも今度原爆資料館に行つてみたいと思、いました。

本も売んで"みたいと思、いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて  
初めは、別につまらないだろうと思ってい  
たけれど、この話を聞いてたまたまの  
犠牲になったことをしてた。た  
の**爆弾**でこんなにも人が死ぬ  
なんてびっくりしました。

3000°に焼かれて死ぬのぼくは、  
1番怖かったです。

原爆先生の表現の仕方がすごくはく  
くあって実際の広島にいるように  
感じました。

死亡率40%と聞いて35万人いる  
が生きのこれると思っただけで約2万人  
の人が負傷しているときいて怖く思っ  
たけど14万人の人が死んだと聞いてな  
ぜ何もしていない人が死ななくちゃい  
けないのだらうかと思いがあんなに  
思いました。もうこのような爆弾が日本に  
あってこないといいてです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/18

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して感じた事や  
 思った事はとにかく原爆は恐ろしい事です。  
 中心が100万度で、いっしょに炭になてしまうと  
 思い封、ぼくは、こんな恐ろしい事が実際にあつたんぞ  
 としても信じられなような出来事だと思ひます。それに  
 衝撃波の速さも音速より速いものゝこと  
 おどろしいと思ひます。このシートが残りなつて  
 いることが、この事だと思ひ、犠牲になつた人たちの  
 ことをつらかたと思ひ、ほんとはおどろしいこと  
 のなつたと思ひました。こんな事は二度起きなつたよ  
 うな世の中になつてほしいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが、原爆先生の特別授業を  
通して自分が感じたことは、戦争は  
すごくひどいものだと思いました。  
男子の全員が兵隊になるってこと  
を聞いてびっくりしました。  
それに死亡率が40%を聞いたとき  
原子爆弾はすごく強力でひどいも  
のだと改めて思いました。  
原爆ドームの中がすべてなくなった  
すべてが吹き出している写真を見  
てすごくびっくりしました。  
衝撃波が毎秒440mと聞いた  
ときは速すぎて分かりませんでした。  
人が一瞬で死んでしまったので本当に  
怖いものだと思いました。日本を守るために  
戦ってくれた兵隊さんに感謝します。  
貴重な大げな話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、思った  
 事が3つあります。1つ目は、表面の温度  
 が太阳光よりも1000℃もさかがあるからと  
 てもしんどいと思います。2つ目は、外にいて  
 けいばくがおちてばくはつしたときにはもう  
 多くの人が骨もやけかけしなくなりますが  
 そんなものを作ったのかとてもやなまもちに  
 なりました。3つ目は、原爆先生のお父さん  
 が「いたづらいすまいる」です、~~わり~~わりは、しんじんで見ただ  
 けで、そうとうひどいけがをおといるのに、ほんま  
 のは、もっとひどいけがをおといるとおもった  
 からです。ぼくは、この授業を通してせんせうと  
 いうのは、とてもおそろしく、とてもいいことな  
 だと学びました。このことから、ぼくは、ひと  
 をきづついたりするようになることはいったいす  
 ることをなすべくしないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

ほか、原火暴先生の特別授業で  
 感じたこととは、原火暴先生の父さん池田  
 義三はとてもつらい思いをしたかと思  
 いました。物資で兵隊に入る。

たとえば、原火暴が落ちて、一瞬でオトが  
 火葬け死んで、おすかに生きて、生きてる人が  
 兵隊さん目けて兵隊さんという声がかかる  
 人の体のふぶが焼けたらおすかおすか  
 てる人もある。泣きさけおすかおす  
 いる。

池田義三さんは、とてもおれい経馬気  
 したと思います。

とても貴重な時間本当にありがた  
 ございます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、たゞいあつくてやばいことおもいました。ぼくは、はじめて原し火暴たんが東京とよかもこうぼにあがってりるといきました。ぼくしまの人口が35万人ぐらいで、火暴者は、24万人でその内14万人が死にました。その内の2万人がしんさつです。その原し火暴たんの名前がリトルボーイという火暴たんは、高さ600mで爆はつして中心のおんどは100万℃で、高さは7000℃でした。いぬは3000℃もありました。でもたにほりも原火暴先生のはなでフー、フー、フー、ギョー——が1番小布かたです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の授業を聞いて運が良いと思  
 いました。もしぼくが広島のその原火暴も受けていたら、  
 兵隊としてでも、被爆者でも、最悪なたと思  
 います。本当に、生まれてなくてよかったと思える授業で  
 した。もし、自分が受けていたら、という想像を何回  
 しました。そして、被爆者の方には申し言葉ありませんが、  
 ぼくは原火暴が落ちて、ゴラゴラ、寿をないと思  
 います。平和主義が正しい理由も、原火暴が関係して  
 いると思っています。日本も、唯一の被爆国なの  
 で、正しい重要な話を聞けたと思います。  
 自分が兵隊にならなくて死体処理をしないかして  
 いるかという事です。原火暴資料館ではこれ  
 について、言っていたので、当時は言葉で表せな  
 いぐらいのショックを受けたという想像し  
 ていました。ぼくは原火暴のことで、死者数  
 14万人でているけど、原爆があったから、平和の  
 主義が正しいなとゴラゴラ考えて、いまい  
 ます。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の特別授業を聞いてぼくが  
思っていたより原子爆弾のし力かすかたど  
かびっくりしました。原子爆弾の表面が17000℃あつ  
はいいか何にもあると聞いてにげてもはいいかたすか  
てにげたりしても爆はつにまきまきしてしまうし運  
かよくないと生きのこらないと思いました。ぼくは9  
の時生まれてなくてよかたけど広島市人口の40%  
が死んでしまつて大変なと思いました。町人ルポ一巻か  
る、12の47巻のかいりんをいかにいかに高ま  
ると思ひました原爆資料館のなかかたあては  
人のさい現を見て原爆を体験した人たちがま  
れいすかると言っていることを聞いて本当にすごい  
ことになっていた人だと思ひ、たし死体を運ぶのか  
うかたあてしているのか見えていて大変な人だと思  
ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原爆がいと果ほど恐ろしいかがわかりました。

原子爆弾は、戦争に関係のない市民と犠牲者にして落とされた物で、それが太陽より熱いという事を教えてくださいました。

この爆弾で、40%の人が亡くなり、とても悲しい事だと思いました。

やはり、平和が大切で子どもと話を聞いておきました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

私は、池田先生の話を聞いている途中から、  
づくづくこんなことが頭に浮かびました。  
「なぜ、人間は戦争がおきたからといって、  
悪くもない他の人間を実験のために使い、  
土地を汚染するのか。ひどい」

でも、アメリカも原爆投下以外、日本を  
降参させる手がなかったと思います。い  
くら空襲をしても、日本が降参しません。な  
らば原爆を投下し、日本にアメリカの強さを  
見せつけよう、とアメリカは思っていたのでし  
ょう。つまり、結局は戦争をおこした日本政  
府が悪い、と私は思います。そこから、  
平和の大切さ、戦争の悲惨さがわか  
ります。

人をただの物質のかたまりにしてしまう  
この爆弾のような非人道兵器はなくす  
ことは、簡単ではないことはわかっています。  
しかし、私は平和を希求します。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて学んだことは、私たちは今ふつうに  
生きているけれど、原爆で大勢の人々が亡くなると聞いたと  
き、私たちは今幸せなんだなと思いました。

私は、実際原爆にあてていないけれど、ひらがとけて歩くとき  
うでをななめ前にして、ゆきをこすらないようにするのは、それ  
ほどいたいたななと思いました。

一番おそろしいと思ったことは、いっしょのうちに体がとけてしまう  
ことです。夏でさえあついのに、その何倍もあると思うとおそろし  
いです。

同じ人間で、こんな事があつたと考えるとゾゾとします。原爆先生が  
人々のひめいをあげたとき、実際はもとすごいひめいななだと思  
います。

貴重な体験をありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

私は、原爆先生の特別授業をきいて、  
 人が犠牲になって、多くの人が亡くなって、  
 その人が「どれだけ怖い思いをしたか」分から  
 ないけど、話をきいて、原爆の威力など、  
 重さ、温度の高さは想像も出来ませんでした。  
 重さは47、温度は太陽の6000°よりも熱い  
 7000°です。

7000°は、人間や建物が一瞬で焼け焦ける熱さ  
 で、ただただ、びくりにすることしかできませんで  
 した。

私はもし、また原爆が落とされるのだとしたら、  
 家護を守りたい気持ちもあるけど、自分の命を守る  
 ことだけで大変だと思いました。

私は授業を通して、原爆先生が熱心に話して  
 いるのをきいて、もともと、日本におきた事とし  
 て、知りたいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

私は原爆について、初めてちゃんとした授業をうけて、  
原爆のおそろしさやむじろさがわかって、そのこわさが  
わかりました。太陽の表面温度よりあついものが  
上から降ってくると思像するだけで、とてもこわいです。  
そんな事があつた中、兵として活動していた人がいて  
たくさんの人の死があつたということが私たちが  
考えるよりもとてもおそろしいということがよくわかり  
ました。それと同時にたつた1つの原子爆弾で、  
人口の約40%もが死んでしまう、戦争ということが  
もう二度とあってはいけないと思ひました。  
この授業で知つたことや感じたことを忘れず  
に考えつづけていきながら、もう二度と同じことを  
おこさないように、ちゃんとそのことを次の世代へ  
うけついでいかなければいけないなと強く思ひました。  
最後、聞き終わった後には、私たちが幸せだなと、  
あらためて思ひました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の授業をとおして原爆について  
知らなかった事がたくさん知れました。  
たまに聞いて、"リッワッ"とするような話  
をしていて、少しこわいところもありました  
が、原爆が落ちるとこういう事になるとい  
う事が知れてうれしかったです。

今回の話を聞いて原爆はどれだけの人を  
殺したのかを知るととてもおどろきま  
した。

たまに原爆先生が原爆が落ちる時の  
音を表現していて、その音が本当に  
こわかったし、初めて聞いたこわい音だ  
ったのでびっくりしました。

広島市の原爆の話をしてくれて

ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話しを聴いて、広島に原爆  
 とおとされ、広島市人口35万人の中被爆者数24万人  
 死者数14万人で、36万人の中で死者数14万人もの人々  
 が、原爆でかんたんに命とおとってしまうたかんて、  
 かなしいことだと思つたし、ほかにも、どうして、人々  
 は、そんなあつらいをしてのか、どうしてあつらいの  
 あつらいかと思つたのか、すこく気になつたし、  
 どうしてあつらい、14万人もの人を死なせないことができたの  
 がすこく気になりました。

ほかには話しを聴いて思つたことは、原爆先生の話しは、  
 とても大切なことなので、これかきとめて、とめて  
 いろいろな人たちに伝えたいとほつたこと、  
 私は、原爆先生の話しを聴いて、お思ひました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

私が今回、原爆先生の特別授業を受講して、感じたことがありました。一つめは、原爆のおそろしさです。原爆先生が、兵隊さんのひびきを再現してくれました。とてもびびくりしました。しかし、その当時は、これよりも音が大きかったと思ふと、信じられませんでした。もう一つは、原爆ドームに付いてです。もともとは、産業奨励館だったそうですが、原爆が落ち、屋根がアーチがたれたことか不思議に思いました。今回の特別授業を受講し、原爆のおそろしさ、悲しさか分かりました。もう人間のように見えなくなってしまうほどの大やけどや、青・むらさき色のまみょうな空の色など、90分間、大切なお話を聞くことが出来ました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

私が原爆先生の特別授業を聞いて、原子爆弾というのは恐ろしい物なんだと感じたことは四つあります。

一つ目は、実際に手を前に出して歩いてゐる戸外、「ふう〜」と行って飛行機がとんでゐる所、原爆がおちた時の表現を見聞きした時に、とても恐ろしい物なんだと感じました。

二つ目は、原爆が爆発した時のはん囲が直径200mで、その中心部が100万℃もあるという事です。私は、100万℃と聞いた時、想像もできないほど、恐ろしかったです。

三つ目は、広島市の人口の5分の2が、原子爆弾で亡くなってしまったという事です。

四つ目は、原爆資料館にかざってあった人形を見て、「きれいなすぎる」と言った事です。私は、最初人形を見て、残酷だと思ったのに、「きれいなすぎる」と言っていたので、想像できないほど、残酷なんだと思いました。原爆で亡くなった人の分も、17の命を大切に生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、今生きていて人間の姿であることはすばらしく幸せなことだと分かりました。私たちが今生きている世界は、どこかでだれかが苦しんでいるかもしれない。だけど、今の日本は原爆が広島や長崎におちたところよりは絶対に幸せです。広島の人たちや長崎の人たちは原爆がおちたことはひどく悲しいものだと思います。でも原爆が広島と長崎におちたからこそ、今私たちは平和に生きていられるのだと思います。戦争なんてものはこの世の中の一つとしていらないものです。戦争を経験していない私たちに戦争のことや原爆の恐しさを教えて下さりありがとうございます。このような平和な世界が千年、万年続くことができるように、原爆先生の教えてくれたことを忘れないように豊かな心を持ち、生きていきたいと思っています。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私が、原爆先生のお話を聞いて感じたことは、  
2つあります。

1つ目は、お話のしかたです。

なぜなら、一番最初にすごく静かになった後に、  
話を始めた時、きんちょうかんかたかま、たと  
思ったからです。ひこうきのとんでくる音や、  
原爆のおちる音、人のさけぶ声などの、リアル  
さからも、そう感じました。

2つ目は、原爆の威力と、実体験者の、  
気持ちも、すごかったことです。

なぜなら、死者数や、「ひぶかただれる」という表現、  
実際の写真などもあり、とてもびっくりしたこと、  
最後の5分間の映像で、「話をしながら、なみだ」を  
流して、「こらえていたところなど」で、写真や、話だけでは  
伝えられないくらい、恐ろしい体験をしたんだなと  
思いました。

きょうなお話をありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/28

私は原爆先生の特別授業を通してたくさん  
の事を学びました。今までは原爆の事など何も知り  
ませんでした。た"けど"私たちも知る必要のあると  
ても大切な話でした。私は先生が話をされてい  
る間、とても「怖い」と思う瞬間がありました。  
それほど実際にその場にいた人たちはも、と  
恐怖だ、たのた"らう"と思いました。  
私は夏に「暑い」とよく言います。ですがこの原  
爆の爆弾は太陽よりも暑い、7000°でした。  
それを聞いたとき私たちのよく使う「暑い」とい  
う言葉では表せない暑さなんだ"らう"なと思い  
ました。私たちは今、生きています。それはあ  
たり前のことだ"と思、ていました。ですがこの  
原爆では14万人の人が亡くなりました。こん  
なにたくさんの人が亡くな、た"らう"のは  
生きていることがあたり前と思、ていた私に  
と、てはしてもび、くりすることでした。この  
特別授業を受け私は命があることはあたり前で  
はない"らう"ということを知、たので命を大切にしたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受講して思ったことか  
りくつがあります。

1つ目は、広島と長崎にしかおとこれでいな  
かっと思っただけなのに候補になった都市か  
りくつもあつたこと。たたくさんの候補にな  
った都市の中からは広島と長崎が天候か  
まよつたおとこれました。そのことを聞  
いて私はこの物となりその時代に生きてい  
たら、広島と長崎に住んでいる人がたたく  
さん死んでしまうため生き残つた人もか  
りくついそうだと思ひました。

2つ目は原爆を体験した人の話しです。

今の時代になつても原爆のことを深く語  
られていたことで人生の深い傷となり、ま  
たそのことをみんなにも理解してほし  
いという気持ちを持つ人が多  
いという事も知りました。

私は原爆の話しや戦争の話しは小さい  
ころから聞かされてきたけれど、今回の  
授業を受講してもう一度原爆や戦争に  
向つて合つてみまうと思ひかけとな  
りました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は初めて原爆の話を知って思ったことは、とてもおそろしいなと思いました。

町に行くとき人間ではばっような人たちが兵隊さんにたすけを求めてくるとき、

ひるが無さんになり、死者を

おんぶして運んだりなど、ネムがその立場

で、たすやりとけがなかもできません。

それでも最後までやり切ったのは、本当にすごいことだと思います。

自分は原爆の話を知って知ったので、

知らばいいことではなかったし、

おどろきもありました。

もう二度と原爆が日本に来ないことを願っています。

最後のお父さんのビデオで言った

ことがとても心にささりました。

もらい泣きをしてしまうくらいでした。

今回は本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、

二つあります。一つ目は、原子爆弾「リトルボーイ(小さな男)」の恐しさです。なぜなら、コンクリートで造られていた建物さえもあとかたもなくなってしまうからです。

二つ目は、被爆者の数におどろいたことです。なぜなら、広島市の人口が35万人の内被爆者が24万人死者14万人で被爆者たるは「人いたいせん...」と両手をななめ前にしながら助けをもとめてまたことを聞いたとき私は、くるしかっただんた'るうな、あっかつたんだ'るうな、いたかつたんだ'るうななどといの中で思いました。

私が今生きているのはきせきなのかもしれません。これからも日本が平和であってほしいと思いました。

原爆先生とてもきょうな時間を使い私たちに受講してくださりありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて、  
私たちは「幸運だな」と実感しました。  
理由は、今戦争が無く平和に  
くらしているけれど昔は戦争におびえ  
ているくらしをしていて、きょうふしかない  
だろうなと思、いました。  
でも戦争があったからこそ今の生活が  
できているとわかりました。  
いつ戦争がおこるかわからないので  
生きている時を大七かにしたいと思、いま  
した。

原爆先生、話を聞くことができ  
とても良い体験ができました。  
ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の話聞いて思、た事は、約75年前(1945年)に日本で、こんなに、恐しい事が起、たなんて、信じられません。

空からは、たくさん爆弾がたくさん飛んでくる。スカイツリーとた、いた、い、同じ高さ(600m)という近距離から太陽よりも温度の高い7000℃の爆弾が落ちてくる。その爆弾の死亡率は、40%。

この爆弾で亡くなった40%の人々が、流川の防火用水の桶の中からは、熱風で温まり沸騰した湯に入っていて、それを見た池田義三たちは、どんな感情だったのでしょうか。

この原爆のことは、必ず後世へとつなげていかなければいけないと思います。

こんなことは、もう二度としてはいけないと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、まず、鳥肌が立ちました。風の表現や爆弾が落ちた時の表現、悲鳴が聞こえてきた時の表現も自分の声で全部、再現してたので、とてもすごいなと思いました。

原爆について、くわしく聞いたのは初めてだったので、どんな感じなのかなと思って話を聞いていました。

その中でも、私がおどろいたことは、2つあります。

1つ目は、原爆を殺下する候補が広島以外にもあったということです。私は、最初、原爆を殺下する場所は広島しかないと思っていました。でも、第2候補、第3候補とあり、しっかりと計画をたてて、原爆を殺下していると思いき、恐ろしいなと思いました。

2つ目は、原爆がおこっている間、5人に2人は死亡しているということです。私はそれを聞いたしゅんかんとても鳥肌が立ちました。これからの未来がある子どもでも、その原爆で、死んでしまうと思いき、胸が痛くなりました。私は、その死んでしまった色々な人の分までしっかりと、これからの人生を歩んでいきたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は、戦争が、どれだけ大変でどれだけ、こわかったか、身にしみて分  
かりました。

特に大変だなと思ったことは、トラックに、ひき上げようとして、ゆけどきを  
した人のひふかはかされると聞いたときは、ゾッとしました。私は想像  
しただけで、こわくなりました。はくたんは、太陽より温度が高く17000℃  
と聞いてびっくりしました。しかも、はくたん投下の候補になった都市  
に東京の真下の横浜が入っていたのでびっくりしました。はくはつ  
したときに、宇宙みたくに真空になると聞いてはくたんは、すごいと改  
めて思いました。しょうげき波も2回もくると聞いて、被ばく者がたくさん  
出たのもよく分かります。人や建物がこなこなになったり火がついたりして大惨  
事が分かります。

私は、戦争は、おこらないといいなと思いました。

私たちに、戦争の大変さをおしえていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて  
思ったことが2つあります。

1つ目は、体の皮ふがドロッと流れ落  
ちていくように取れていくと言  
うことを聞いてびっくりしました。

聞くだけでゾクッとしました。

2つ目は、原爆くドームです。

実際に原爆くを体馬<sup>(ドーム)</sup>んで、そのま  
まのじょうたいで残<sup>(ドーム)</sup>って子<sup>(ドーム)</sup>の<sup>(ドーム)</sup>ですご  
いと思いました。

私たちが原爆の起きた時にいたら  
亡くなっていたかもしれな  
いので

今、自分が生きていることも  
きせきなんだから  
と思いました。

原爆先生きちょうなお話を  
ありがとうございました



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

本日は貴重なお話をありがとうございました。  
子どもたちには以前、社会の「平和主義」についての  
授業で原爆について扱いました。教科書や  
資料集、映像資料では伝えることのできない  
実体験やリアリティーのあるお話を聞くことができ  
子どもたちも再度戦争の恐ろしさや原爆の  
悲惨さを考えていました。

私が特に印象に残ったのは、原爆資料館に  
展示されている「被爆再現人形」を見て、  
義三さんは「きれいすぎる。」と言っていたという  
内容です。私も学生時代に実際に展示を見ま  
したが、衝撃を受けました。よく再現できているなと  
感じましたが、これよりも悲惨な状態であると考えら  
言葉では言い表せないほどだったと思います。

改めて原爆の恐ろしさを後世に引き継いで  
いく義務が私たちにあると思いました。終戦から  
75年が経過した今、やはり「戦争」という大きな過ち  
を繰り返してはいけなさと感じます。

来年以降も千寿双葉小での講演をよろしくお願い致します。